

報道関係者各位

令和8年8月10日

舞鶴引揚記念館学生語り部による 次世代平和交流事業の市長報告について

舞鶴引揚記念館で活動する学生語り部代表6名による「次世代平和交流事業」として、令和8年8月1日から7日までウズベキスタン共和国およびキルギス共和国を訪問いたしました。現地では日本人抑留ゆかりの地の視察や、現地の若者との平和交流を通じて、大きな成果を得ることができました。

つきましては、帰国した学生語り部より、下記のとおり市長に訪問成果の報告をいたしますのでお知らせいたします。

1. 日 時 令和8年8月17日（月）午後4時より
2. 場 所 舞鶴市役所 本館3階 301会議室
3. 目 的 学生語り部による海外訪問の成果報告および今後の活動への抱負発表
4. 報告者（参加学生）

氏 名（敬称略）	所 属	備考
藤田 康輔	島根県立大学 2年	リモート参加
石角 晴花	東舞鶴高等学校 3年	
池田 実奈	日星高等学校 3年	
照屋 幸子	福知山成美高等学校 3年	
廣田 彩葉	日星高等学校 2年	（欠席予定）
森田 健太郎	東舞鶴高等学校 1年	



休日の部活動を
地域に展開

舞鶴市 引揚記念館（担当：嵯峨根・松本）
〒625-8555 舞鶴市字北吸1044
[TEL:0773-68-0836](tel:0773-68-0836)、[FAX: 0773-68-0370](tel:0773-68-0370)
E-mail:hikiage@city.maizuru.lg.jp

【参考：訪問事業の概要】

〔目的〕 舞鶴引揚記念館「学生語り部」によるウズベキスタン共和国およびキルギス共和国への訪問を通じ、「次世代による平和の継承」をテーマとした交流事業に取り組む。日本人抑留者が建造に関わった施設や日本人墓地等の視察を通じて歴史的背景を深く学ぶとともに、現地同世代の若者との対話を行うことで、平和の尊さを次代へつなぐ交流を深めることを目的とする。

〔期間〕 令和8年8月1日(土)～8月7日(金)

〔訪問内容〕

- ・ウズベキスタン
日本人抑留者資料館リソラット館長との交流、ナボイ劇場見学・日本人墓地参拝、リシタン地区「Noriko学級」生徒との交流 ほか
- ・キルギス
日本人抑留地タムガ村見学、アクルマン大統領府学校学生との交流 ほか



休日の部活動を
地域に展開

舞鶴市 引揚記念館（担当：嵯峨根・松本）
〒625-8555 舞鶴市字北吸1044
[TEL:0773-68-0836](tel:0773-68-0836)、[FAX:0773-68-0370](tel:0773-68-0370)
E-mail:hikiage@city.maizuru.lg.jp